

全自動錠剤分包機仕様

1 内容

現存する全自動錠剤分包機を更新するもの。

更新した機器は、本院の調剤システムに接続して使用する。

また製造元については、サポート拠点が北陸にあり、不調の際の修理に際し即日一次対応が可能であることを要件とする。

2 機器性能・機能の要件

(1) 機器基本仕様

外形寸法	幅 1250 mm、奥行き 790 mm、高さ 2200 mm以下
本体重量	500kg 以下
使用電源	AC100V±10V 50/60Hz
消費電力	最大 800 程度以下
表示	タッチパネル PC
入力装置	タッチパネルからの入力が可能であること。
使用温度範囲	15 度～35 度
使用湿度範囲	20～60%

(2) 分包能力

分包速度	最大 50 包／分以上
分包パターン	連続及び繰り返しが可能であること。
分包サイズ	縦を 70mm とすること。
シール方式	加熱による圧着方式を可とする。
カセット数	130 個以上
錠剤種	25 種／包以上
錠剤検出方式	フォトセンサー
錠剤供給方式	自然落下又はセンターフォール式
錠剤ホール数	48 包／回以上とし、LED 指示が可能であること。
その他	半錠カセットを有することが望ましい。 本体充填テーブルを有することが望ましい。

(3) 印字機能

印字方式	熱転写方式
------	-------

(4) 包装機能

汎用的な包装紙の使用ができること。

(5) 除湿機能

内蔵することが望ましいが、空冷 FAN にて湿気対応ができることを最低要件とする。

(6) その他

薬剤情報が毎月更新可能であること。

3 他購入に係る費用に含めるもの

- ・ 現装置の撤去及び廃棄に係る費用。
- ・ 搬出入にあたり必要な梱包、養生等の費用。
- ・ 購入する装置の設置及び本院システムとの接続に係る費用

4 その他設置作業等に関する要件

(1) 搬出入、工事、据付、調整

- ・ 装置の搬出、搬入、工事、据付、調整にあたっては、本院の業務に支障を来さぬよう、日時等について十分な協議を行ったうえで実施すること。
- ・ 梱包材、養生材については受注者が設置・撤去し、作業終了後には速やかに原状復帰を行うこと。
- ・ 設置場所は、装置や付属品も含め、本院が指定した場所に設置すること。
- ・ 正常かつ有効に稼働するため、必要な処置、調整を行うこと。
- ・ 装置の初期設定については、必ず担当者と相談のうえ実施すること。

(2) 機器の導入

- ・ 納入後、装置の直接的な使用者に対し、機能の操作法及び保守管理について、必要な教育を行うこと。また、ソフトウェアの更新等、都度必要な情報を提供すること。

(3) その他

- ・ 装置の構造及び材質に起因する重大な故障については、保証期間後も納入者の責により、修理等の対応を行うこと。その費用については、納入者の負担とすること。